

Let's ハンズオン! Get スキル!

未経験・経験の浅い方歓迎!

対象者

細胞学会参加者

細胞検査士・検査科学生・医師

標本の質が診断を変える!?

リアルに体験。現場で活きる技術を身に付ける

定員

各項目30名

-当日朝、チケット配布

項目

一喀痰・体腔液一

神戸大学 今川奈央子先生

千葉県がんセンター 高橋司先生

一呼吸器・臓臓一

岡山大学 井上博文先生/松岡博美先生

岡山大学大学院/姫路赤十字病院

永谷たみ先生

一脳腫瘍・リンパ節一

杏林大学 田邊一成先生/里見介史先生

昭和医科大学 岸本浩次先生

一穿刺吸引(甲状腺)一

隈病院 樋口観世子先生

2026年 6.13(土) 14(日)

第67回日本臨床細胞学会総会 パシフィコ横浜ノース

細胞診において、標本の質は診断の可否を大きく左右します。
しかし、検体処理を実際に学ぶ・指導を受ける機会が減少しています。
まだ経験の浅い方の中には、自己流に不安を感じている方も多い一方、
日常的に標本作製に携わっている方や、基本を見直したい方にとっても
有意義な内容です。

本セミナーでは、**見て・触れて・体験できる**
実践的なハンズオンを通して、明日から現場で使える標本作製の基本と
コツを身につけて頂きます。

実技研修に際しては、安全に配慮した器材を使用し
感染性検体は用いません。実技を伴う研修であることを
ご理解のうえご参加ください。

ハンズオンセミナー 日程表

6/13(土)

- ① 09:40～10:30 穿刺吸引(甲状腺)
- ② 10:40～11:50 呼吸器・脾臓
- ③ 13:10～14:20 脳腫瘍・リンパ節
- ④ 14:30～15:40 喀痰・体腔液

6/14(日)

- ⑤ 08:50～09:40 穿刺吸引(甲状腺)
- ⑥ 09:50～11:00 喀痰・体腔液
- ⑦ 11:10～12:20 呼吸器・脾臓
- ⑧ 13:40～14:50 脳腫瘍・リンパ節